

中学生連載企画 私たちのふるさと松山学 No.33

日招八幡大神社 (ひまねきはちまんだいじんじや)

私たちの校区内にある日招八幡大神社は、松山の八社八幡の五番社。祭神は、品陀和気命(ほんだわけのみこと)、息長帯姫命(おきなながたらしひめのみこと)、宗像三女神(むなかたさんじよしん)です。

この神社の境内に、「おとよ石」と呼ばれる大きな石がまつられています。

おとよ石

昔、松山城が造られたころのこと。松前(現在の伊予郡松前町)の港には、大名から送られた紋入りの石



おとよ石

余土中学校

おとよさんの精神に学ぶ 「おとよ運動」

私たちは総合的な学習の時間に、地域の歴史や魅力を発見する「余土めぐり」を行い、余土中学校の朝の清掃活動の名前の由来にもなっている「おとよさん」について調べました。



余土めぐりの様子

垣用の石が山のようにありましたが、この石を頭に載せて、松前から松山へ運んだのが「おたたさん」と呼ばれる女性たちで、その中の一人が「おとよ」です。丸の中に二の字の印を

刻んだ石は、特に大きいので誰も運ぼうとしませんでした。しかし、おとよは連日の石運びで疲れ

ていたにもかかわらず、自分から申し出てこの石を運ぶことになりました。おとよは出合を過ぎたころから遅れがちになり、足元がふらふらして、日招八幡

神社のところでついに力尽きて倒れてしまいました。このけなげなおとよを哀れんで、その石を「おとよ石」と名付け、この神社に残すことになりました。



日招八幡大神社(保免西一丁目)

おとよ運動

余土中学校では毎朝、有志の生徒が集まって、生徒玄関の清掃活動を行っています。誰も運びたがらない重たい石を率先して運んだおとよさんの精神を見習って、この活動を「おとよ運動」と呼んでいます。おとよ運動は「掃除する



おとよ運動の様子

平成28年4月に開始した中学生連載企画が2巡目に入りました。これまでの連載記事は松山市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



二次元コード



先人と文化の読み物教材
広がれ!
ふるさと松山の心

松山ゆかりの先人78人と伝統文化や歴史のお話17話を掲載しています。購入方法など詳細は市教育研修センター事務局 ☎985144へお問い合わせください。



「語り継ぎたいふるさと松山百話 I・II・III・IV」もあります

調べ学習を終えた感想

池田 敦貴さん(1年)



おとよさんのように勇気を出して何事にも挑戦し、一生懸命努力する人になりたいと思います。

藤田 桂美さん(1年)



おとよ石は僕よりも大きくて、すごく重そうでした。人のために働くおとよさんを尊敬しました。

高野 千寿さん(1年)



おとよさんのように自分から申し出て何かをしたり、進んですることが大切だと改めて思いました。

水口 虹夏さん(1年)



おとよさんのように粘り強く、自分から率先して手伝いや勉強をし、部活動や学校生活を送ろうと思います。

脇坂 優美さん(1年)



私も、おとよさんのように、自分にできることを真面目に一生懸命していきたいと思えます。